



本資料は 8 月 10 日にスイスで発表されたプレスリリースの日本語抄訳版です。
詳細な情報は下記より英語原文をご覧ください。
<https://goo.gl/GZBAoz>

アデコ 2017 年第 2 四半期は堅調な粗利率と成長を維持

– 戦略をアクションに落とし込み、高い生産性と堅調な現金流動性を達成 –

[2017 年 8 月 10 日 スイス・チューリッヒ]

2017 年第 2 四半期サマリーとハイライト

- 営業日数調整後の既存事業売上高¹は前年同期比 6%増
- 祝日の影響により、2017 年第 2 四半期の EBITA² 利益率は 4.8%：上半期の EBITA 利益率は将来への投資を行いつつ 20bps 増
- 高い生産性を維持し、FTE 換算の従業員数はわずか 1%増、一時的要因を除く販売管理費³は前年同期比 2%増
- 当期純利益は 1 億 9200 万ユーロ
- 堅調な現金流動性とバランスシートにより、一時的要因を除く EBITDA への純負債^{4,5}の割合は 0.8x
- HR テクノロジー領域における AI のリーディング・カンパニーである Mya Systems とグローバル・パートナーシップを締結するなど、デジタル戦略がより一層前進
- 2017 年 6 月の営業日数調整後の既存事業売上高は 6%増

アデコグループ CEO、アラン・ドゥアズは次のようにコメントしています。

「2017 年第 2 四半期は、33,000 人以上の従業員の貢献により、われわれの戦略的アジェンダである『Perform（実行）、Transform（変化）、Innovate（変革）』に則ってさらなる前進を果たしました。好調な業績が持続しています。売上高の成長は堅調で、特にフランス、イタリア、イベリア、そしてベネルクスで好調でした。生産性に重点を置くことを継続し、わずか 1%の FTE 従業員の増加で売上高 6%増を達成し、現金流動性は今四半期も好調でした。

われわれは業績を促進するとともに、市場における機会を捉えるための変革と革新を続けています。セグメンテーション戦略の実行により、中小規模の顧客企業向け事業が堅調に成長し、オンサイトのデリバリー・モデルで大規模な顧客企業向け事業が成長しました。また、われわれは IT インフラとデジタルの革新に投資しています。HR テクノロジー領域における AI のリーディング・カンパニーである Mya Systems とは、グローバル・パートナーシップを締結しました。Lee Hecht Harrison ではデジタルを活用したアクティブ・プレースメントを導入しました。また、UK では、エンドツーエンドのオンライン人財派遣モデルである Adia の展開を開始しました」

*1：既存事業売上高とは米国会計基準以外の基準で、為替変動、M&A、事業部売却の影響を除く

*2：EBITAは米国会計基準以外の基準で、償却前営業利益、のれん、および無形固定資産の減損を含む

*3：2016 年 2 四半期の販売管理費は、200 万ユーロの一時的要因を含む

*4：純負債は米国会計基準以外の基準で、短期および長期の借入金から現金、現金同等物、および短期投資を控除したもの

*5：一時的要因を除く EBITDA への純負債は米国会計基準以外の基準で、期末時点での純負債を一時的要因を除いた直近四半期の EBITA で割って減価償却費を加えたもの



< 主な数値 >

2017 年第 2 四半期の損益計算書情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 第 2 四半期	2016 年 第 2 四半期	変化率(%)： 報告数値	変化率(%)： 既存事業成長率
売上高	5,972	5,696	5%	5% ⁶
売上総利益	1,091	1,071	2%	2%
EBITA 利益 (一時的要因を除く) ⁷	288	284	1%	1%
EBITA 利益	288	282	2%	1%
当期純利益	192	190	1%	
希釈 EPS (ユーロ)	1.13	1.11	2%	
粗利率	18.3%	18.8%	-50bps	-50bps
EBITA 利益率 (一時的要因を除く)	4.8%	5.0%	-20bps	-20bps
EBITA 利益率	4.8%	4.9%	-10bps	-20bps

2017 年第 2 四半期のキャッシュフローおよび純負債情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 第 2 四半期	2016 年 第 2 四半期
利払いおよび納税前のフ リー・キャッシュフロー ⁸ (FCFBIT)	337	281
フリー・キャッシュフロー (FCF)	203	160
純負債	967	1,409
未払い日数	51	51
現金流動性 ⁹	97%	80%
EBITDA への純負債	0.8x	1.1x

< 主な数値 >

2017 年上半期の損益計算書情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 上半期	2016 年 上半期	変化率(%)： 報告数値	変化率(%)： 既存事業成長率
売上高	11,702	11,028	6%	6%
売上総利益	2,169	2,082	4%	4%
EBITA 利益 (一時的要因を除く)	561	512	10%	9%
EBITA 利益	558	510	9%	8%
当期純利益	368	334	10%	
希釈 EPS (ユーロ)	2.16	1.96	10%	
粗利率	18.5%	18.9%	-40bps	-40bps
EBITA 利益率 (一時的要因を除く)	4.8%	4.6%	20bps	10bps
EBITA 利益率	4.8%	4.6%	20bps	10bps



2017 年上半期のキャッシュフローおよび純負債情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 上半期	2016 年 上半期
利払いおよび納税前のフ リー・キャッシュフロー (FCFBIT)	464	257
フリー・キャッシュフロー (FCF)	302	104
純負債	967	1,409
未払い日数	51	51
現金流動性	97%	80%
EBITDA への純負債	0.8x	1.1x

*6：2017 年 2 四半期の既存事業の売上高の成長は前年同期比5%増、もしくは営業日数調整後で 6%増

*7：2017 年上半期の販売管理費（一時的要因を除く）は 300 万ユーロ、2016 年上半期の販売管理費（一時的要因を除く）は 200 万ユーロ

*8：フリー・キャッシュフローは米国会計基準ではない尺度で、営業活動からのキャッシュフローから設備投資を控除したもの

*9：現金流動性は米国会計基準以外の基準で、直近四半期の FCFBIT を直近四半期の EBITA で割ったものを四捨五入して計算

2017 年第 2 四半期の日本の状況

日本での売上高は 5% 増、もしくは営業日数調整後で 3% 増の 3 億 3400 万ユーロで、プロフェッショナル・スタッフィング事業と人財紹介事業が好調に成長しました。EBITA は 2500 万ユーロ、EBITA 利益率は前年同期比 20bps 増の 7.4% でした。

【本件に関するお問い合わせ先】

アデコ株式会社 Communication & Branding 部

Tel. 03-6743-8085